

100号記念号

KADOGAWA



議会だより

かどがわ



目次

15年度決算…………… 2

補正予算…………… 6

一般質問…………… 7

選任同意条例等…………… 11

100号記念特集…………… 13

平成16年11月
NO. 100

まちづくりはどう生か 歳出総額 113億円の

文教厚生常任委員会
文教厚生常任委員会は、平成15年度の歳入歳出予算執行の結果を総合的に確認・検証して予算効果と行政効果を客観的に判断し、その過

生活環境
○執行率は予算額に対して97・1%と塵芥処理費で広域連合東郷霊園改築分担金400万円、余り、ごみ焼却施設運営・ごみ焼却建設費の約9452万円を含む

福祉
○執行率は99%で主に委託料及び補助金、国・県からの補助金を含む歳入率は99・8%でほぼ予算額通り

○西門川児童館の新築移転や国民健康保険特別会計繰出金1億9247万円など、社会福祉・児童福祉等において計画性が見

社会教育
○執行率は97・8%でほぼ予算通りの執行

○自治公民館への設置費としてコミュニティ助成金や海浜公園のテニスコート夜間照明設備への21世紀の市町村まちづくり事業からの補助金等の確保もあった

教育総務
○執行率は95・7%
○中学校改革では、今年実施設計委託料と地質調査委託料が9770万円余りが使われているが、1180万円が平成16年度への繰越となっており、

○歳入に關して国・県補助として要保護・準要保護児童就学援助や特殊教

健康管理
○執行率は96・6%
○平成14年度と比べると予防費が130万円増、保健衛生総務費で2000万円余り減

○町独自のりにやさしい町づくり事業、やつちみろや健康づくりなどの事業では、町民への健康増進意識の働きかけがみられた

次に委員審査の内で様々な質疑がなされ、各課より適切な答弁がなされました。主な質疑は、「漁業

『国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定』
○昨年度と比較すると決算額で10・4%の伸び

○被保険者数の推移は一般・退職・老人保健の増減数は277名で一般・老人保健は減退職については増で、老人保健は減

○今回事業費の高額で37番目と抑えられていたのが、高層の取り組みを期待する意見等が出された

『老人保健特別会計歳入歳出決算認定』
○14年度との比較では0・5%減

○繰越金は12220万円余りで75・2%増

○介護保険者数は4363人で74人増、介護認定者数は575人で51人増

最後に、以上のよう



されたか 平成15年度決算を認定

一般会計		特別会計	
歳入	69億1,626万円	歳入	57億3,338万円
歳出	66億9,331万円	歳出	46億918万円

歳入について
歳入で最も大きな割合を占めているのが地方交付税で30・8%、次に町税19・8%、町債9・5%、県支出金9・3%、国庫支出金8・4%等の順となっており、

歳入について
平成15年度門川町一般会計歳入決算額は、69億1626万円、歳出決算額は66億9331万円です。

歳入について
特に自主財源の基盤である町税の徴収については長引く不況の中、県平均91・6%に対し本町は97・5%と上位の徴収率を確保しております。

歳入について
職給、一般職給等人員費が主なもので他に、地区会長活動事業及び各種負担金等であり、財産管理費の主なものは施設管理等の委託料や償還金利子及び割引料、庁舎整備、積立金等であり、

歳入について
電算事務費においては、全国各地方公共団体と国の各省庁および住民等との間

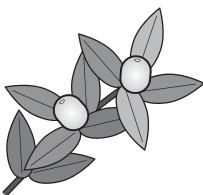
歳入について
の情報交換手段の確保の為に整備が主なものです。福祉健康交流研修施設管理費「心の杜」についてはオープン以来5年で120万人の入館者を迎えています。レジオネラ菌騒動により一時は苦境に陥つたものの現在は相互努力により回復の兆しに向かっています。

歳入について
徴税費
人件費を除き、主たるものは固定資産課税台帳保全業務と数値情報化業務による委託料であります。

歳入について
消防費
広域消防事務委託負担金1億6404万8千円が主で、その他消防団活動は火

歳入について
総括
地方を取り巻く経済は依然として厳しい状況でありませんが、このような中であって少子高齢化に伴う福祉施策の充実、情報技術等多くの課題が山積しております。今後も行政改革の推進、財源確保、効率的な行政運営を行うことにより、より以上の町民福祉の向上に努める様努力して参ります。

災、水難、警戒、捜査、訓練等合計80件、延べ2848人の出動状況で他に消火栓等水利の整備や施設整備等がなされていきます。



平成15年度決算 町民1人あたりこのように使われました



一般会計決算額 66億9,331万6千円



町民1世帯当たり


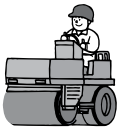
使われたお金
903,891円
H16.3.31現在世帯数
7,405戸



町民1人当たり




使われたお金
338,954円
H16.3.31現在人口
19,747人

公債費	議会費
	
38,012円 11.2%	4,500円 1.3%

災害復旧費	消防費
	
2,179円 0.6%	10,830円 3.2%

教育費	土木費
	
29,296円 8.6%	31,552円 9.3%

農林水産業費	民生費
	
37,637円 11.1%	81,520円 24.1%

商工費	衛生費	総務費
		
2,979円 0.9%	25,937円 7.7%	74,512円 22%

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会は付託された一般会計及び3特別会計決算について、各課及び担当課より詳細な説明を受け審査及び

現地調査を行い、予算議決のとおり実施されているのか審査し、次のような質疑応答がありました。

商工費
「駅前駐車場の管理はどこか、また、放置車両等はないか」との問いに「管理は企画商工水産課で、車両の放置はないが、自転車については先月撤去を行った」とのことです。

土木費
「今年度出来る栄ヶ丘公営住宅に未納者を入れないか」との問いに「滞納者であっても優先的に再入居はさせねばならない」となっている。滞納額の多い方については面談をしながら話し合いをしている」とのことです。

た理由として「精算交付金請求書の提出を各個人にお願いしていたが、15年度中に請求書の提出が少なく不用額が発生した」との説明がありました。

簡易水道事業

「給水量に神舞の里の影響は」との問いに、「16年3月からの使用開始で、開栓以降上昇の傾向にある」とのことです。

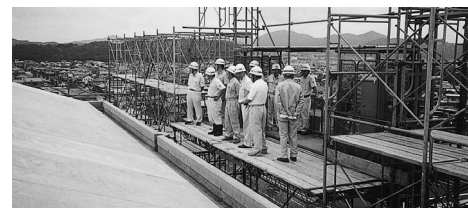
水道事業

「過年度分の徴収状況は、またどのようなか対策を講じているのか」との問いに「14年度と比較して収納率、収納率とも上昇している。徴収対策は文書による催告は勿論、訪問徴収を行っている」とのことです。

以上のような質疑応答をふまえ慎重に審査した結果、全員賛成で認定すべきものと決定しました。

農林水産業費
農林関係では、「認定農業者経営改善支援緊急事業」と「ターンの事業」の効果はどの質疑に「緊急事業は、パソコン・簿記ソフトの導入事業であり、導入後に講習会を行いその結果、全員の事業者が青色申告に切り替え現在も優れた経営感覚の習得に努めている。Iターン等就農促進事業は、借地料の負担軽減に効果を生んでいる」とのことです。

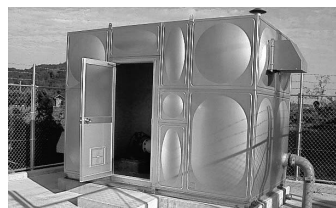
また、「中山間直接支払事業の17年度の見直し」との問いに、「農水省から正式な通達は今のところ来ていないが、17年度継続の方向で話が進んでいる」とのことです。
水産関係では、「小口融資貸付制度の利用状況は」との問いに、「門川漁協は9件の925万円で、庵川漁協が3件の900万円であり水産加工については、8件の720万円の利用状況です。また、「金ハモがブランド化されたが、その後の販売状況は」との問いに「テレビ等でPRされ関西辺りからも注文が来ており、今年7月から心の杜において、ハモ定食を提供している」とのことです。



建設が進む栄ヶ丘公営住宅

草川土地

区画整理事業
執行率70%になつ



第7水源(小園)



整備された中山いこいの杜

一般質問



問 農業経営の家畜及びブローラーなどの環境改善対策について伺いたい。町内いたる所で家畜ブローラー等の悪臭公害がたえず、住民より苦情が寄せられ、食事も出来ないほど重大問題となっている。現在どのようになっているのか。又町は平成17年度末までに悪臭を少なくするために何をやるのか伺いたい。

町長 生産者は悪臭緩和剤を導入したりしているが、抜本的な解決にはなっていない。町としても生産調整を視野に入れて指導して行きたい。

農林課長 平成11年11月1日施行の家畜排せつ物処理法の猶予期間が今



環境対策について

黒木 義秋

町長
地元の状況を見守り対応

問 年10月末で切れる。処理施設がなければ営業出来なくなるので悪臭も今後は少なくなると思う。

町長 牧山地区の安定型産業廃棄物処分場の許可申請について伺いたい。

問 処分場の許可を県に申請している様だが、地域住民水利者は怒りをもっている。今年協議の結果50人出席中全員反対である。

町長 業者は環境影響調査を行い平成10年6月13日から協議し、16年と協議を延期している。地元の水利者の状況を見守りながら対応していきたい。

町内小・中学校の普通教室へ扇風機の設置を

安田 修

教育長

財政負担は伴うが検討すべき大きな課題



問 近年の猛暑には耐えられないものがある。町内各学校の普通教室に扇風機を設置し対流効果を得るならば、学習環境も改善され教育の充実も図られるのでは。

教育長 与えられた環境に身を置いて創意工夫し勉学に励むのも教育の一つと考えるが、より教育効果を上げる為検討すべき大きな課題である。

問 門川農高通線と栄ヶ丘、小園線への接続が出来れば多大な利便性があると思われないか。

町長 平成14年度アクセス区間の調査測量を実施し、同15年度に概路設計並びに事業の補助採択の手法等について県と協議もした。しかし大変厳しい財政状況下、早急な採択は困難だが、展望を見ながら十分検討する。



改良が望まれる門川農高通線

問 学校図書書の充実と司書教諭の任務について

教育長 総額180万円を小、中学校に配当している。整備率の不足分は町立図書館との連携でカバーしている。又選任の司書教諭を配置していただく様、最重点事項として要望書を提出している。

平成16年度 9月定例会 補正予算

一般会計 6,859万8千円

特別会計 2億2,657万6千円

を可決

一般会計

今回の補正予算は、歳入歳出それぞれ6,859万8千円を追加し、予算総額を歳入・歳出それぞれ70億7,810万3千円とするものであります。歳入の主なものは、普通交付税、繰入金及び繰越金等であります。

一方歳出については、町制施行70周年記念事業4,167万7千円、介護保険特別会計繰出金6,097千円、学校給食の

特別会計

国民健康 保険事業

既定の予算の総額に、歳入・歳出それぞれ1億8,475万5千円を追加し、総額をそれぞれ19億9,056万円とする

地産地消事業26万円、畜産環境保全総合対策事業費110万円、林業振興事業237万円、耳川林業事業協同組合貸付金1,000万円、治山林道事業438万2千円、砂防事業費100万円、街路事業318万6千円、消防施設整備事業274万1千円、自治公民館改修補助事業200万円、共同調理場運営事業228万7千円、公共土木施設災害復旧事業費990万円等に追加補正しました。

ものであります。主な内容は平成15年度事業精算に伴うものであり、歳入では国庫支出金2,836万4千円、繰越金1億5,639万1千円等を追加補正しました。一方歳出については、老人保健拠出金2,962万7千

円、償還金278万3千円、一般会計繰出金2,697万3千円、予備費1億4,965万2千円等です。

介護保険事業

既定の予算の総額に、それぞれ405万8千9百円を追加し、総額を歳入・歳出それぞれ1億5,668万2千円とするものであります。歳入については一般会計繰入金と繰越金が必要なものです。一方歳出については介護認定審査会費23万4千円、一般管理費55万4千円、介護給付費準備基金積立金129万4千7百円、償還金152万3千3

円、一般会計繰出金1,147万4千円等を追加補正しました。

草川土地

区画整理事業

既定の予算の総額にそれぞれ123万2千円を追加し、総額を歳入・歳出それぞれ2,217万7千円とするものであります。補正の内容は平成15年度事業精算に伴うものであり、歳入では繰越金123万2千円を補正し、歳出については予備費123万2千円を追加補正しました。以上が9月定例会で可決しました補正予算であります。



学校少人数教育の今後の方針は



教育長
30人学級は負担増になる

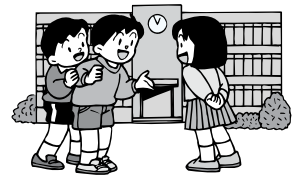
浜口 惇

教育の充実についで

問 少人数学級今後の方向は
教育長 小学校1、2学年が現在試行されているが、拡大されるためには、施設、教職員等財政上問題がある。

介護保険について

問 介護保険制度の改正が言われているが、町民にとって、良い方向か悪い方向か、どう思われるのか。
町長 国で現在審査中のため、制度改正の是非について、意見は差しひかえない。



教育基本法の改正

とか、新しい教科書の採択等教育の改善の方向に進んでいると思われがどうか。
教育長 教育基本法の改正は幅広い議論がなされている段階であり、動向を注目している。

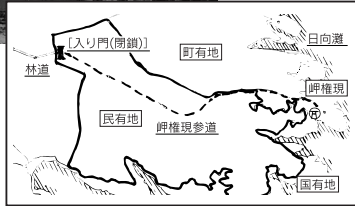
岬権現道

自由往来の確保は行政責任で

浜田 作男

町長

両者間で解決策に努力して欲しい



【岬権現付近図】

問

岬権現付近一帯の開発で、造成部分の路線が道路網図面から消されている理由は何か。
又、千二百年の歴史ある岬権現への参道が民有地入口で閉鎖されている。

地域住民が自由にしかも安全に往来できるように路線を確保するのが、行政の管理責任ではないのか。

町長

民有地内は1.5M未満の小道で、登記上は道路でも里道でもない。
国土地理院が航空写真に基づき図面修正した時に消えたものと考えられる。
又、岬権現及びその周辺を訪れる地域住民の利便性を考慮し、納得できるように解決策を両者間で努力して欲しい。

問 ゴミの減量化とリサイクルについて、本町が実施していないペットボトル、トレー、そのほかのプラスチック類についての回収方法、回収後の処理及び保管、処理後の流通などの問題の具体的なスケジュールは決まっているのか。
町長 一市二町五村でつくる広域ゴミ対策協議会でリサイクルプラザ建設を検討中であり、スケジュールについてはこの協議会で話し合うこととなります。そこで取り扱えないものを町で扱うことになるでしょう。しかし、ゴミ対策協議会のリサイクルプラザ建設構

問 電動生ゴミ処理機の購入の際補助を出している自治体が多いが、本町は現状で行く見込みです。
町長 電動生ゴミ処理機の補助金について、来年3月までキヨモトバイオのバイオマス実証実験という形で進めています。現段階での補助制度は考えていない。



市販されている電動生ゴミ処理機

ゴミの減量・リサイクルの今後の対策は

平田 真文



町長

ゴミ対策協議会のリサイクルプラザの検討を踏まえて考えていく

問

前回質問した「今後の門川町についてどのような考え方もあっておられるのか」に対して、町長は門川町行財政改革構想の作成について述べられたが、その後どう進展しているのか、また10月に出来るのか。

町長

門川町行財政改革構想につきましては、現在各課補佐・係長クラス23名より構成された作業部会によって、素案づくりがほぼ終了し、助役・収入役・教育長及び各課課長21名から構成する幹事会にて、最終の取りまとめを行い、その後、10月に町内代表者20名から構成される門川町行財政改革構想審議会を発足し、審議いたしまして決定し、公表する予定です。

不法投棄について

問 最近、町内を清掃しても、その後すぐゴミが棄てられているのをよく見るが、町はどのような指導を行なっているのか。
町長 ゴミの不法投棄は廃棄物処理及び清掃に関する法律、第16条に何人もみだりに廃棄物を棄ててはならない規定と第5条に建物の占有者及び

何人も公園・広場・道路・河川・港湾等の公共の場所の清潔を保持しなければならない規定があり、また、現実的に、不法投棄している現場を押しえて投棄者を特定し、処分するしかないのが現状であります。そこで、門川町としては、道路・公園・河川・広場等の公共の場で各地区からの要望等により、不法投棄禁止の看板を設置し、投棄禁止を啓発していただきます。また、不法投棄されたものの証拠確認がなされた場合は法に基づき行政処分を含め、厳正に処分指導していきたく考えています。



今後の門川町行財政改革構想作成について

小林 芳彦

町長

10月に審議会を発足し、審議して決定する



教職員任用事業の取組みについて



黒木 裕
教育長
国の動向を見て対応

全国的に不祥事続きの教職員問題についてどう思っているか。2006年度から実施を目指す「市町村費負担教職員任用事業」についてどのように考えているか。

教育長

重大な事案があった際は臨時校長会を開き、周知徹底を図っている。町内で発生した場合は議会の全員協議会で報告している。研修や講話なども行っている。今後も教職員の不祥事を未然に防ぐ活動を進めていきたい。市町村が地域の工夫、特性を生かした特色ある教育を実現する目的で「市町村費負担教職員任用事業」を取り入れた場合の

効能①本町の主体性が発揮でき、自治体独自の教育運営が可能②少人数教育で極めて細かな指導の実施③児童・生徒の生活習慣や各教科の理解度・習熟度の向上と改善。一方問題点①教職員の身分保証、昇任・昇格制度が確

立されていない②人上りの困難が予想される③町財政の負担④町条例の整備が必要。結論としては義務教育国庫負担制度と関連するので今後国の動向を見ながら対応したい。

黒木 裕



門川小学校

門川町は海、山、川と素晴らしい自然環境に恵まれてはいるが、その自然を活用した遊泳場が一ヶ所もなく、すべてが遊泳禁止となつている。小園の川原を整備し門川町管理の遊泳場にすべきではないか。

町長

町民やPTAなどから遊泳場を要望する声があることは十分承知をしています。小園の堰付近は、大水が出るたびに川底が流されて深くくなり、泳ぐ場所としては危険になります。

そのたびに整備をするのは予算的に無理があり、現段階で町が整備し管理するのには適当と思われる場所がありません。当面の間個人の責任において安全な場所で泳いでほしい。

町内に遊泳場を整備せよ

内山田善信



町長
現段階では困難



中村防災ダム



小園の堰

選任同意

門川町名誉町民



門川町名誉町民に、前衆議院議員、江藤隆美氏を同意致しました。氏は昭和34年4月から東白杵郡選出の県議会議員として、連続3期ご当選され、

昭和44年12月には衆議院議員にご当選されました。平成15年10月まで10期30有余年間、国政の場で活躍いただき、その間、内閣委員長、建設大臣、運輸大臣等を歴任し、その間、門川町の発展には多大なるご貢献をいただきました。



門川町固定資産評価審査委員

門川町固定資産評価審査委員に

本田和巳氏 門川町三ヶ瀬

門川町教育委員会委員



◎工藤 満生氏(再)
門川町宮ヶ原



◎平木 健氏(再)
門川町大字加草



◎川内田 學氏(再)
門川町大字川内



◎岩切 真之氏(新)
門川町大字川内

3氏については平成16年9月30日をもって任期満了となり、引き続き再任に同意致しました。尚現教育委員でありました。

甲斐仙子氏が一身上の都合により辞職されましたので、その後任として、岩切真之氏を同意致しました。

条例制定及び改正

門川町個人情報保護条例の制定について

※個人情報を取扱う事業者の遵守すべき義務等を定めた「個人情報保護に関する法律」を制定施行し、同時に国の行政機関を対象とした、個人情報取扱の取扱いに関する基本的事項を定めた「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律」を公布し、平成17年5月を目途に施行する予定です。以上のことを踏まえて、本町でも適切な個人情報保護対策を実施するため次の7項目を制定するものです。

1. 個人情報の取扱いの範囲
2. 個人情報の保護の範囲
3. 自己情報の開示・訂正等・利用停止に関する規定
4. 外部委託に関する規制
5. 救済措置
6. 罰則
7. オンライン禁止規定について

1. 保護の対象とすべき個人情報の処理形態

門川町情報公開条例の一部を改正する条例について

※改正内容は公文書の定義と公開の方法です。
電磁的記録は文書化されたものだけでなく、門川町個

人情報保護条例と整合性を図るため、電磁的記録は全て公文書として取扱うこととするものです。

門川町宮住宅の設置及び管理条例の一部を改正する条例について

※カギ田団地町営住宅の建て替え事業は、8階建ての共同住宅であり、種々、様々な設備が備えられます。新年度からは新たな入居管理が発生しますので、条例の一部を改正するものです。

①入居者の資格に関

- ②管理の委託に関する条文の改正
- ③駐車場の使用手続き等に関する条文の追加
- ④現在のカギ田団地の町界町名は栄ヶ丘名になっており、栄ヶ丘公営住宅と改称するものです。

「門川町立公民館の設置及び管理条例」の一部を改正する条例について

※西門川、上井野地区に位置する町立西門川地区公民館の設置及び管理に

ついて、町より上井野区へ譲与することに伴う条例改正です。

契約議案

平成16・17年度門川中学校改築事業、管理・特別・教室棟建築主体工事請負契約について。

平成16・17年度門川中学校改築事業・管理・特別・教室棟電気設備工事請負契約について。

入札結果

吉原、森建設共同企業体

※金額 6億7,935万円
(消費税を加えたもの)

入札結果

旭進・姫野建設共同企業体

※金額 6,930万円
(消費税を加えたもの)

門川町道路路線の認定

※西門川総合活性化センター及び複合施設「神舞の里」開設に伴う取り付け道路路等他3件であります。これにより町道認定524路線、延長165キロメートルとなります。

請願・意見書

※国民が安心して暮らせる年金制度確立のために、年金「改革」法の実施を中止することを求める請願書

(不採択)

※政府米の買い入れと備蓄を充実させる意見書提出を求める請願 (継続審査)

(採択)

※アメリカ産牛肉の輸入解禁に反対する意見書

(採択)

※アメリカ産牛肉の輸入解禁に反対する意見書

(採択)

「議会だより」100号記念によせて

議会だより100号発刊を祝して

門川町長 米良 成志

議会だより100号の発刊を心からお祝い申し上げます。町政施行70年の節目の年に当たる今年、議会だよりが100回を数える事に何か意義深いものを感じます。門川町の沿革を辿って見ますと、藩制時代は延岡藩に属し、宇納間村、黒木村、入下村、門川尾末村の5ヶ村を統括して、門川組と称しましたが、庵川村と加草村は恒富組に属した。明治12年12月加草村と庵川村の戸長役場が加草村に、門川尾末村と川内村の戸長役場が門川尾末村に設置された。明治17年1月、臼杵郡は、東臼杵郡と西臼杵郡に分けられ戸長役場の管轄が拡大された。その結果、門川尾末

村、加草村、庵川村、川内村の戸長役場が門川尾末村に置かれた。その後、明治22年4月、町村制が施行された際、4ヶ村を合併して門川村と成る。そこで千田ノ木に役場庁舎を建設し、開庁と同時にそれまでの戸長、副戸長、里正の名称は村長、助役、収入役と改め、議決機関として村会議員が村民より選出された。その後現在地に木造2階建ての役場が新設された。以来村政は、日豊本線の開通など文明の光を受け順調な発展を続け、昭和10年2月11日に町政が施行され門川町となった。当時の世帯数2289世帯、人口11684人であった。以来今日まで幾

100号の節目によせて

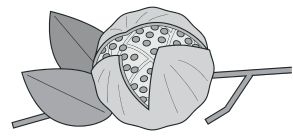
門川町議会議長 米良 昭平

昭和54年に議会だより第1号が発刊され、以来25年、記念すべき100号が発刊されることにまずは心からお祝い申し上げます。そして、発刊以来、編集に携わって来られた、諸委員の皆様のご苦勞に敬意を表します。私たちが議員が町民の皆様のご代表として活動する町民の皆様にいかに詳細に知っていただくか、又町民の声をいかに行政に反映させているか、等々をこの議会だよりを通じて広報してきました。しかしながら、議会活動は町民の

皆様にはわかりづらい面が多々あり、少しでも理解していただけるよう内容の充実にも努力し、今では他の町村に誇れるような広報誌が発行されるにいたつています。振り返りますと、発刊当時は手探り状態で作成し、様々なご苦勞があった、と聞いています。今日の地方自治は町民の皆様ご承知のとおり国政の様々な改革に伴い我々町議会議員としても幅広い知識が求められる時代となりました。議会には議決機関であり、執行を監視・監督するのが任務であります。国

多の変遷を編て現在の門川町があります。その間歴代の町長様を始め執行の皆様、議会の皆様、多くの町民の皆様がのびのび努力に依り今日まで健全な住民福祉、社会環境が保たれています。改めて先人の皆様のご尽力に敬意と感謝を表したいと存じます。今日の少子・高齢化社会の進展や国際化、情報化等の社会経済情勢の変化や多様化、高度化する住民ニーズに的確に対応すべく、その変革の中で町報とともに議会だよりの果たして来た役割は大きいものがあると思います。今後も議会と町民の絆として町議会と共に発展させます様ご祈念申し上げます、お祝とさせていただきます。

が町村への補助金を削減する方針の今日、議会としましては、門川町のさらなる活性化・町民の福祉の向上への執行の努力に對し全面的に協力を示す決意であります。また執行への意見や提言をする方向で議員全員が取り組んでいる所でもあります。これからも皆様からのご指導ご叱咤をお願いします。最後になりましたが、門川町議会だよりが、益々充実発展する事をお祈りいたし、議会だより100号発刊記念に寄せるあいさつといたします。



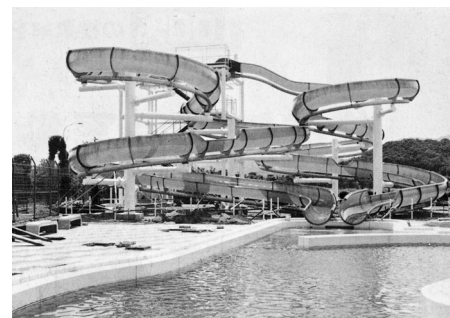
平成16年 100号	平成14年 90号 5月	平成11年 80号 9月	平成9年 70号 3月	平成7年 60号 5月	平成4年 50号
米良 成志	金丸 親治 米良 成志	金丸 親治	金丸 親治	金丸 親治	金丸 親治
米良 昭平	米良 成志 浜田 作男	米良 成志	米良 成志	米良 成志	池田金五郎
安田 茂明	浜田 作男 長友幸太郎	浜田 作男	河村 甚白	黒木 杉夫 河村 甚白	児玉 広士
一般会計 64億 3,500万円	一般会計 56億 2,500万円 (平成13年度)	一般会計 61億 3,400万円	一般会計 63億 7,000万円	一般会計 57億 5,700万円	一般会計 53億 8,800万円
<ul style="list-style-type: none"> 法定合併協議会設置案否決 門川中学校校舎改築決定 	<ul style="list-style-type: none"> 市町村合併論議が高まる 図書館オープン 議員定数18名から16名に削減 町議会議員選挙無効になる 門川町名誉町民三人目 (金丸親治氏) 	<ul style="list-style-type: none"> 門川温泉「心の杜」が平成10年12月にオープン 	<ul style="list-style-type: none"> 門川小学校新校舎完成 門川海浜公園完成 西門川地区台風による二度目の被災 	<ul style="list-style-type: none"> 平成8年2月 町制施行60周年記念植樹祭 加草大橋開通 議員定数20名から18名に削減 	<ul style="list-style-type: none"> 平成3年門川町総合文化会館開館 門川町総合福祉センター完成 平成5年西門川地区台風による被災



平成6年門川商工コミュニティセンター-APIO完成



平成5年門川町総合福祉センター完成



平成元年門川海浜スライダープール完成



昭和55年加草海浜公園着工

平成元年 40号 5月	昭和61年 30号 11月	昭和59年 20号 2月	昭和56年 10号 7月	昭和54年 創刊号 4月	年度	町長	議長	副議長	当初予算	主な事業・できごと
金丸 親治	金丸 親治	金丸 親治	金丸 次蔵	金丸 次蔵						
米良 守弘	米良 守弘	黒木 義純	山本惣太郎	山本惣太郎						
土馬 千勝	池田金五郎	長友 幸雄	松尾 賢一	戸高 實						
一般会計 49億 800万円	一般会計 37億 4,200万円	一般会計 37億 6,600万円	一般会計 32億 5,667万円	一般会計 29億 7,900万円						
<ul style="list-style-type: none"> 平成2年10月名誉町民二人目 (山口常太郎氏) 門川海浜公園ウォーター 슬라이ダープール完成 	<ul style="list-style-type: none"> 旭化成ウラン濃縮研究所現場立ち入り調査 議員定数22名から20名に削減 南町土地区画整理事業始まる 	<ul style="list-style-type: none"> 門川町名誉町民第1号誕生 (金丸次蔵氏) 五十鈴小学校開校 	<ul style="list-style-type: none"> 海浜公園の工事が始まる 	<ul style="list-style-type: none"> 宮ノ口地区区画整理事業が始まる 						

「議会だより」創刊からの門川町の変遷

(1) 議会だより 昭和54年5月 No.20

かどがわ 議会だより

写真 議会本会議

昭和54年度、第4回定例議会は、12月12日に召集、12月22日までの11日間の会期日程で開催され、議案10件が原案通り議決されました。

20号表紙

(1) 昭和54年4月16日 創刊号

かどがわ 議会だより

54年度第1回定例議会終る

<会期3月12日から24日まで>

54年度各会計当初予算 総額39億338万7千円決まる

計	2,979,000千円
内 一般	507,000千円
国	2,271,8千円
中	244,646千円
草	11,703千円
公	138,320千円
共	
道	
水	

20号表紙

創刊号表紙

かどがわ 議会だより No.80

80号表紙

かどがわ 議会だより No.60

「うまく描けたかな、港の絵」

60号表紙

かどがわ 議会だより No.40

40号表紙

ひとこと

元議員の方々より、
ご意見やお祝いの言葉を
いただきました。



(五十音順)

議会だより一〇〇号発刊おめでとうございます。お祝い申し上げます。一〇〇号と言うことは二十五年目と察するのであります。その間、社会の変遷にもめげず、編集委員の皆様のご苦労の賜と存じ敬意を表するところであります。議会だよりは申すまでもなく、議会の動きを町民に理解して頂くものであり、常に「公正」でなければならぬと思います。今後益々研鑽され町政発展にご貢献賜りますことをお祈りして挨拶と致します。

池田金五郎氏

二市一町の合併に始まり、日向市との合併に変わりましたが、やはり、今の規模よりもせめて市に成った方が将来のためになるのではと思う。

三北を含む延岡市が大きく成って県下で二番目の都市と成る、門川だけが現状維持では望みうすです。

大きな事業は数あるが特にあげれば都市下水等は当分先送りか。

門川町の未来を思い浮かべて、その本当の道をやまらぬ様に。

黒木 敬次氏

議会だより記念すべき「第一〇〇号」発行おめでとうございます。町議会の在り方が問われ議会だよりの果すべき意義は大変大きいと思えます。町民の皆様も期待しておられます。私も在職二期(四年)編集委員として議会だより編集にたづさわが苦しい思いがあります。試行錯誤しながら編集委員、常に活字となる文章の重さを感じております。編集委員皆様のご苦労が良くわかります。ご活躍、ご健闘を期待しております。

中武 淳氏

このたび、議会だより百号発行の由、まことにめでとうございます。私も編集委員で仕事をさせていただいた頃が懐かしく思い出されます。情報化時代と叫ばれて久しく、情報のスピード化が一段と求められております。一日でも早く見たいのが町民の素直な気持ちです。諸般の事情が色々あると思いますが、発行を一日でも早く出来ることをお願いいたします。

前田 隆三氏

私が最初に町議になったのは昭和三十三年だったと思います。そのときの議員はみんな鬼籍の人となりました。当時の議会のはのんびりしたもので、私の質問に対する町長の答弁に再質問すると「松本さんあなたの様な法律で飯を食った人に私が分かるものですか」との答弁でそれでOK。またK議員とM議員が取っ組み合の喧嘩をはじめたのに笑って見ている。遠き日の議会の思い出、それぞれの関係者は今は世に亡くさびしさが身に染みます。今日この頃です。

松本 貞夫氏

台風をつめあと



冠水した西門川小・中学校



大きな被害を受けた国道388号線（門川・北郷間）

被災された方々に
心よりお見舞い
申し上げます。

門川町議会

議会のうごき

7月

2日(金) 夢人島サイバルアイン
ド島開き・町内各水泳場・
遊泳場の安全祈願祭

14日(水) 東臼杵郡町議会議員研修会

18日(日) 門川町消防操法大会
門川町福祉推進大会

20日(火) 第9回「海の日」記念式典

21日(水) 九州横断自動車道延岡線建
設促進沿線議事総会・決起
大会

30日(金) 日向市・東臼杵郡南部町村
議会議員協議(会)総会

8月

2日(月) 九州横断自動車道延岡線建
設促進沿線議(会)期成会 要

5日(木) 望活動
地方財政問題協議会

6日(金) 日向市・東臼杵郡南部町村

11日(水) 議会議員協議会の合同要望
日向市・東臼杵郡南部町村
議会議員協議会の県知事・
県議会へ合同要望

23日(月) 門川町議会議員研修会

24日(火) 宮崎県市町村合併支援室長
との意見交換会

27日(金) 五十鈴川水源林の現地調査

9月

2日(木) 九州横断自動車道延岡線建
設促進地方大会

3日(金) 五十鈴川水系環境保全対策
協議会総会

6日(月) 東臼杵郡町村議会議長会総会

7日(火) 本会議(初日)

8日(水) 本会議(一般質問)

13日(月) 本会議

14日(火) 常任委員会

22日(水) 本会議(最終日)

24日(金) 本会議(最終日)

27日(月) 東臼杵郡町村議会議員大会

編集後記

9月の定例議会は15年度の決算審議
が主なもので付託された各常任委員会
で慎重に審査し、厳しい財政状況下で
有効かつ健全な運営だったのかを重要
視しました。

さて、昭和54年の創刊以来本号で1

00号となりました。記念号発行に際
して先人の力を思い知らされた次第で
す。又、原稿の依頼に心よく応じて下
さった方々に感謝致します。今後もさ
らに精進し、充実した誌面作りを目指
しますのでご期待下さい。

